

2019年7月1日

住友生命保険相互会社

Singapore Life Pte. Ltd. への出資について

住友生命保険相互会社（取締役 代表執行役社長 橋本 雅博、以下「住友生命」）は、シンガポールの生命保険会社である「Singapore Life Pte. Ltd.（以下「シンガポールライフ」）」に対して、90 百万米ドル（約 100 億円、発行済株式総数の約 25%）の出資を行いました。

シンガポールライフは、先進的なデジタルテクノロジーの活用により、複雑な保険商品を使いやすく容易に提供することで、業界に変革をもたらすことを目指している、2017 年に営業を開始したシンガポールの生命保険会社です。シンガポール内国生命保険会社の新規参入としては、1970 年以来初めてとなる事業認可を現地当局より取得しています。

シンガポールライフは、ダイレクト、富裕層向けブローカー、独立フィナンシャルアドバイザーの各チャネルを通じて、定期、ユニバーサル、養老保険等を競争力のある価格で販売しており、デジタルテクノロジーを積極活用する生命保険会社としての地位を強化していくため、新たなビジネスや商品展開をさらに進めていく計画です。

また、シンガポールライフは営業開始以降、シンガポール国内で順調にシェアを拡大しておりますが、今後はデジタル化したオペレーションの特徴を活かし、同社のビジネスモデルを東南アジア各国へ展開していくことを目指しています。

シンガポールをはじめとする東南アジア各国においては、今後も生命保険市場の高い成長性が見込まれており、住友生命はシンガポールライフの今後の成長を、長期的に経営に関与する戦略投資家として支援してまいります。

また、住友生命では、2018 年 4 月に東京と米国シリコンバレーに開設した「スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ」を中心に、新たなデジタルサービスを推進しています。デジタル技術の活用において高い専門性やノウハウを有するシンガポールライフへの出資を通じて、インシュアテックの開発が盛んなシンガポールの最新動向や実際のビジネスへの活用状況等に関する情報収集力を更に強化し、住友生命グループのお客さま利便性向上、経営効率化にも繋げてまいります。

■シンガポールライフの概要

会 社 名：Singapore Life Pte. Ltd.

設 立：2014年 準備会社設立、2017年 営業開始

代 表 者：Walter de Oude（創業者 / 取締役 CEO）

従 業 員 数：約 60 名

総 資 産：247 百万米ドル（約 274 億円）

保険料等収入： 98 百万米ドル（約 108 億円）

当期純利益： 5 百万米ドル（約 5 億円）

※2018 年末時点（保険料等収入および当期純利益は 2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日）

2018 年末時点の為替レート 1 米ドル=111.00 円で換算

<主な受賞歴（2018 年）>

シンガポールライフは、Insurance Asia Awards 2018 において、最先端のイノベーションを起こし、保険業界へのインパクトをもたらす取組みを展開する保険会社として、“Insurance Start-up Of The Year”を受賞しています。また、フィンテックにより世界の金融サービス業界に変革をもたらしている企業として、KPMG 社より「世界で最も成功しているフィンテック企業 100 社」に選ばれました。

同社の創業者兼 CEO の Walter de Oude 氏は、堅実なビジネスモデルに基づいてビジネスを推進し、成長を遂げる経営者として、Influential Brands の 2018 年 CEO アジアサミットで優秀 CEO 賞（Outstanding CEO Of The Year）を受賞しています。



創業者兼 CEO: Walter de Oude 氏

■スミセイ・デジタルイノベーション・ラボについて

住友生命は、2018年4月、イノベーションを推進する拠点として、東京と米国シリコンバレーに「スミセイ・デジタル・イノベーション・ラボ」を開設いたしました。米国シリコンバレーでは、当社100%子会社であるシメトラとも協業して現地でのネットワークづくりを加速してまいりました。今後も、最新のテクノロジー収集力向上と迅速な実証実験を通じて、イノベティブなビジネス・サービスの創造を目指してまいります。

※詳細につきましては、住友生命のニュースリリースを参照ください。

<http://www.sumitomolife.co.jp/about/newsrelease/pdf/2017/180213.pdf>

以上